

令和3年度厚生労働省障害者芸術文化活動普及支援事業  
障害者の芸術文化活動の支援を考えるセミナー

# 秋田の福祉とアートを 支えるために

2022年1月19日(水)

13:00~17:00 (12:30 受付開始)

会場 にぎわい交流館AU研修室1・2 およびオンライン

定員 会場30名(先着順)、オンライン参加は定員なし

本セミナーはオンラインでも配信します。

対象 福祉関係者、教育関係者、文化芸術関係者  
障害のある人の芸術文化活動に興味のある方

主催 北海道・北東北ブロック広域センターアールブリュット推進センターGently  
協力 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会、公益社団法人秋田県手をつなぐ育成会  
助成 令和3年度障害者芸術文化活動普及支援事業

参加費無料  
(要申込)

13:00	主催者挨拶
13:05	<b>1. 基調講演「アートがつなぐ、アートでつなぐ」</b> 講師 又村 あおい氏 (一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長)
14:00	<b>2. 支援センターについて</b> 「青森県における支援センターの事例紹介」 講師 大橋 一之氏 (社会福祉法人あーとど 理事長)
14:30	休憩
14:40	<b>3. 秋田県内の取り組み</b> (1) 心いきいき芸術・文化祭について 講師 鹿子澤 佑介氏 (社会福祉法人秋田県身体障害者福祉協会 総務企画課主事)
15:10	(2) はだしのこころ展のこれまでとこれから 講師 安藤 郁子氏 (NPO法人アートリンクうちのあかり 代表)
15:40	(3) アーツセンターあきたについて 講師 藤 浩志氏 (NPO法人アーツセンターあきた 代表)
16:00	休憩
16:10	<b>4. ディスカッション「秋田の福祉とアートを支えるために」</b> コーディネーター 又村 あおい氏 パネリスト 大橋 一之氏、鹿子澤 佑介氏、安藤 郁子氏、藤 浩志氏
17:00	終了

秋田県の障害のある人の芸術文化活動の支援を考えるためのセミナーを開催します。

厚生労働省が2017年度より進めている障害者芸術文化活動普及支援事業では、現在37都府県で支援センターが設置されています。支援センターは、障害のある人の作品発表の場を提供するだけでなく、相談支援や人材育成による活動環境の向上、情報発信などに取り組み、文化芸術活動を通して自立と社会参加を促すことをねらいとしています。

秋田県には2001年に始まった「心いきいき芸術・文化祭」をはじめいくつもの取り組みがありますが、本セミナーは、県内外で障害のある人の芸術文化活動の支援に取り組む実践者を迎え、そうしたこれまでの取り組みを改めて振り返るとともに、今後の芸術文化活動において秋田県において求められる支援センターの形について考えてみるものです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

#### 【お申込み方法】

必要事項①～⑤をご準備の上、メール／電話／FAX／Googleフォームいずれかの方法で下記事務局までお申し込みください。

- ①お名前（ふりがな） ②ご所属 ③ご住所（ご自宅または勤務先） ④ご連絡先（電話番号・FAX・Eメール）  
⑤ご希望の参加方法（会場・オンラインのいずれか）

申込締切 1月16日（日）必着

\*会場参加は定員になり次第、受付終了いたします

\*やむを得ない事情により、プログラムの一部を変更させていただく場合がございます

\*お預かりした個人情報は本セミナーのご案内以外には使用いたしません



GoogleフォームQRコード

#### ご来場の皆さまへのお願い

- ・ご来場、参加の際には必ずマスクを着用してください
- ・受付時の体温測定および手指のアルコール消毒にご協力をお願いします
- ・発熱や風邪の症状がある方、体調に不安がある方、気分が優れない方はご参加をご遠慮ください

#### オンラインでご参加の皆さまへのお願い

- ・事前にzoomのアプリをお使いのPCやスマホなどにダウンロードをお願いします
- ・開催2日前に参加用URLをメールでお送りします

#### 講師プロフィール



又村 あおい  
(またむら あおい)

昭和48年生まれ  
（一社）全国手をつなぐ育成会連合会の常務理事兼事務局長／（公社）日本発達障害連盟の機関誌「JLニュース」編集長／「発達障害白書」編集委員／厚生労働科学研究費補助金研究「小児在宅医療の推進に関する研究」構成員／内閣府障害者差別解消支援地域協議会 設置促進に関する検討会委員（平成29年）  
障害者総合支援法、児童福祉法をはじめとする障害児者福祉制度全般や、障害者権利条約・障害者虐待防止法・障害者差別解消法などの権利擁護施策と、障害のある人の意思決定支援、障害のある人の暮らしとお金、障害のある子ども（医療的ケアを必要とする子ども）への支援、障害者優先調達推進法を活用した工賃向上、障害児者支援を通じた地域づくりなどが主な活動分野



大橋 一之  
(おおはし かずゆき)

社会福祉法人あーと理事長  
1980年青森県五所川原市（旧金木町）生まれ  
2003年北海道医療大学看護福祉学部卒業。2005年障害者支援施設で2年間の勤務を経て、NPO法人あーとを立ち上げる。2011年五所川原市金木町にて障害者が働くコミュニティカフェをオープンし、カフェ内にアート作品の展示の機会を創出。2017年障害者芸術文化活動普及支援事業を受託。あおもりアール・ブリュットサポートセンターを開設する。2018年社会福祉法人あーとを設立し、初代理事に就任。青森県地域福祉支援計画検討委員。五所川原市社会福祉協議会監事。つがる地区障害者就労支援連絡会理事 他



鹿子澤 佑介  
(かのこざわ ゆうすけ)

社会福祉法人秋田県身体障害者福祉協会総務企画課主事、心いきいき芸術・文化祭担当、社会福祉士、介護福祉士  
障害者支援施設「秋田ワークセンター」職員当時の平成29年の第18回心いきいき芸術・文化祭から2年間実行委員として参画、法人事務局に異動となり、第20回心いきいき芸術・文化祭から担当、本年度の第21回心いきいき芸術・文化祭で担当2年目。  
第20回からWEBを活用し、心いきいき芸術・文化祭と同時開催の秋田県障害者芸術福祉展をより楽しんでもらえるよう色々と試行錯誤している。



安藤 郁子  
(あんどう いくこ)

NPO法人アートリンクうちのあかり代表理事、秋田公立美術大学ものづくりデザイン専攻准教授  
1970年青森県生まれ  
幼い頃、視覚障害のある子どもたちが制作した陶芸作品に衝撃を受ける。  
障害のあるひと・美大生等で作る「アート」と「対話」をテーマとした居場所「アートリンクうちのあかり」の運営、「はだしのこころ」展をはじめとした展覧会の企画・運営などを行っている。陶芸家として個展・グループ展多数。



藤 浩志  
(ふじ ひろし)

美術家 秋田公立美術大学教授  
秋田市文化創造館館長  
鹿児島生まれ。京都市立芸術大学大学院美術研究科修了、パプアニューギニア国立芸術学校講師、都市計画事務所勤務を経てジャンルにこだわらないプロジェクト型の美術表現を実践。2012年より東北に拠点を移し十和田市現代美術館館長を経てNPO法人アーツセンターあきたを立ち上げ、新しい表現の拠点を模索中。  
主な作品  
「ヤセ犬の散歩」  
「お米のカエル物語」  
「Vinyl Plastics Connection」  
「Kaekko」  
「藤島八十郎をつくる」  
「Jurassic Plastic」等  
<https://www.fujistudio.co>

#### お申込み・お問合せ [事務局]

アールブリュット推進センターGently 事務局 社会福祉法人ゆうゆう（担当：大友、壽崎）  
〒061-0231 北海道石狩郡当別町六軒町70-18  
Tel.0133-22-2896 Fax. 0133-23-0811 E-mail [gently@yu-yu.or.jp](mailto:gently@yu-yu.or.jp)

アールブリュット推進センター

Gently